［参考様式］

経済産業大臣　殿

①

申請者名（氏名又は名称及び代表者の氏名）
〇〇〇〇株式会社 代表取締役社長 経済 太郎
住 所 東京都 〇〇区 〇〇〇１－１－１
担当者：〇〇〇〇部　〇〇　〇〇
電話：〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇
ＦＡＸ：〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇

申 請 理 由 書

輸出許可申請の内容について、補足説明をいたします。

記

②

１．チェックリスト受理番号

③

２．貨物名（商品名、型番及び等級）　〇〇〇　Systems　Model ABCD

３．該当項番　　輸出貿易管理令別表第１　　６項（２）
④
省令５条１項２号ロ（２）

⑤

４．その他

需要者である〇〇〇〇 MANUFACTURING Co., LTD の本社工場に設置した後、同工場にて携帯電話用の金型の加工に使用する。

申請理由書は、申請の理由を記載するものであり、申請書と内容が整合するように作成してください。

① 会社などの法人の場合は、法人の代表権を持っている者が申請者となります。（申請書の申請者と同じ）

② 安全保障貿易検査官室に提出した輸出管理内部規程に対応するチェックリスト（輸出者等概要・自己管理チェックリスト）受理票の交付を受けている場合にはその最新の受理番号を記載してください。

③ 申請書に記載されている内容と同じ内容（商品名、型番及び等級に加えて製造者名も記載）を記載してください。また、猟銃等（運用通達の別表第１の別紙の１の（１）（イ）に掲げるもの及びその付属品並びにこれらの部分品）の一時輸出の場合にあっては、申請理由書の型及び等級欄には、申請貨物の価格も併せて記入してください。

④ 輸出令別表第１の該当する項番及び中欄の括弧の番号に加え、対応する省令（貨物等省令：輸出貿易管理令別表第１及び外国為替令別表の規定に基づき貨物又は技術を定める省令）の項番を記載してください。なお、輸出令別表第１と対応する省令は、経済産業省のホームページ(http://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html)で閲覧できます。

⑤ 需要者、貨物の最終用途、無為替輸出の場合の経緯、積み戻しの有無の説明などを記載してください。また、輸出令別表第１の１の項の中欄に掲げる貨物及び同令別表第３の３に掲げる貨物に係る申請の場合は、輸出することとなった経緯を記述すること。なお、１の項（１）の輸出の場合には、銃砲の種類（ライフル銃、空気銃など）及び用途（スポーツ用、猟銃用など）を明記して下さい。

なお、展示会、競技会等のための輸出であって、当該貨物を輸出しようとする者が輸出先において自ら貨物を管理する場合は、貨物を使用する展示会名、開催場所等を記載してください。